No2（2026/07/21）

進 路 だ よ り

大宮中央高校進路指導部（単通）

★今回の見出し
1. はじめに
2. 夏季休業に向けて
3. さいごに

1．はじめに

近年、「進学」と「就職」の動きに大きな変化が見られます。※具体的には以下のことが挙げられます。

「進学」… 入試形態の多様化（年内入試受験者の増加）
年内入試における「面接」必須化の動きなど
「就職」…「1人2社」応募可、提出書類の仕様変更など

生徒の皆さんはもちろんのこと、我々教員も日々変化する進路状況の中で情報収集には苦労しています。説明会や進路情報冊子、ネットなどを活用し、積極的に情報を取得していくことが進路実現に向けて必要となりそうです。

2．夏季休業に向けて

定期考査が終わると待望!?の夏季休業に入ります。遊びたい気持ちも十分わかりますが、「進路」という観点で考えると、この夏の過ごし方で将来の進路選択が大きく変わると言っても過言ではありません。単通の生徒向けに、学年別で取り組んで欲しいことを厳選して挙げていきます。「自分が現在何年生相当なのか」を意識して見てみましょう！

《1～3年生相当（共通）》

●基礎学力の定着

→進学・就職に関わらず「基礎学力」が重要になります。少しずつでもよいので、「学習を習慣化」させることを目指しましょう。特に3年生は夏明けの演習に向けて、この夏で基礎を仕上げましょう！

※人間の脳は1日で暗記した約70%の内容を忘れてしまいます。そのため「定期的な復習」が重要です！

●検定・資格の勉強

→検定や資格に関しても進学・就職に関わらず、持っていることで有利に働くことがあります。自分の進路に関する勉強をぜひ始めてみましょう。大学進学を目指す人は「英検2級」以上を持っておくことで優遇措置を受けられる大学が増えています。

《1・2年生相当》

●体験活動やボランティア、オープンキャンパスへの参加

→3年生になると忙しく、対外活動への参加が難しくなっていきます。対外活動への参加は、「進路」という観点でも重要ですが、様々な人との触れ合いの中で多くの発見が期待できます。この時期は単発での募集が増える時期なので、ぜひ調べて参加してみましょう。

《3 年生相当》

●オープンキャンパス・学校説明会への参加

→志望先を決める上で、実際に学校を見ることができる最後の機会となる人も多いでしょう。学校の雰囲気はもちろん、家から学校までの通学方法や時間など、実際に体験することで見えてくることもたくさんあります。またこれらの参加が入試の応募条件になっていたり、ここでの経験を面接試験で問われることもあります。予約制や人数制限を課している学校もあるので、早めに調べておきましょう。最後にオープンキャンパスで見て欲しいポイントをまとめておいたので参加を予定している人は参考にしてみてください。

3．さいごに

学校斡旋での就職を目指す3年生は、この夏の職場見学を経て、9月から就職試験に臨みます。また進学に関しても夏明けの9月頃から総合型の出願がスタートしていきます。進路実現に向けて努力する生徒を家庭と学校の両方向からサポートしていければと考えていますので、保護者の方々におかれましては引き続きご理解とご協力の程お願い申し上げます。

志望校合格を引き寄せる！

オープンキャンパス「戦略的」活用ガイド

オープンキャンパスを単なる「見学」で終わらせず、志望理由書や
面接で役立つ「一次情報」を収集し、合格に繋げるための具体的な行動指針。

五感でチェック！「見るべき」ポイント

キャンパスの空気感と学生の様子

自分が4年間そこで楽しく過ごせるか、直感を大切に確認します。

学びに直結する施設・設備の充実度

図書館の蔵書や研究室の機器が、自分の学びたい内容に見合うか見学します。

通学ルートと周辺環境の下見

駅から大学までの通のりやコンビニの有無を、入試当日を想定して歩きます。

本音を引き出す！「聞くべき」質問リスト

在学生へ：入学後の「ギャップ」と「決め手」

良い面だけでなく、リアルな忙しさや志望動機を開き出し、自分の参考にします。

教授へ：研究のトレンドと事前準備

学科の最新研究テーマや、入学前に読んでおくべき本を直接尋ねます。

職員へ：具体的な「数字」と「サポート」

留学の実行率や就職支援の個別サポート体制など、客観的なデータを確認します。

合格を確実にする「事後のメモ」

帰宅直後の「感情メモ」が最大の武器

「心が動いた瞬間」を忘れる前に記録し、志望理由書の素材にします。

NotebookLM